

今泉地区 生涯学習推進会

人口：12,906人 世帯数：5,478世帯（平成31年1月1日現在）



スローガン

青少年の健全育成、美しい生活環境、住みよい地域づくり



会長 杉山 清

沿革

今泉地区生涯学習推進会は昭和43年、富士市内の各小学校区に富士市社会教育推進協議会が発足したのに合わせて設立されました。平成5年に全市一斉に富士市生涯学習推進会に名称変更があり、今泉地区も現在の名称になりました。

途中、成人教育部が文化教養部、安全教育部が生活安全部に名称が変更し、現在に至っております。

今泉のみどころ

今泉地区は地名が示すように至る所に湧水があります。特に田宿川、和田川周辺に於いては湧水があちらこちらで見られ、季節によっては清流の宝石と言われるカワセミの子育ても見るができます。

また、当地区は神社が多数存在し、それぞれの地区に於いて氏子の方々が歴史と伝統を守っています。

富士山下方五社を束ねた東泉院、武田、今川、北条の三国同盟が結ばれた善徳寺は、今泉以外の人たちでも知るところではないでしょうか。

【今泉生涯学習の特色】

今泉地区生涯学習推進会の本部役員の選出方法は本部役員会に於いて常に役員候補を探しており関係団体（町内会連合会、子ども会）の推薦、勧誘も行っています。この選出方法は40年以上行っており、このシステムを作り出した諸先輩に感謝する次第です。

体育保健部、生活安全部には本部役員とは別の運営委員会という組織があり、色々とお手伝いをいただいています。



生涯学習の活動

当地区の生涯学習推進会は5つの部会で構成され、それぞれの部会が担当副会長のもと部長を中心に副部長、各町内から選出された班長で運営され「青少年の健全育成」「美しい生活環境」「住みよい地域づくり」及び「地区住民一人ひとりが充実した人生を送ること」を理念として地区住民全員参加を目指して日々活動を行っています。本部役員は相談役、会長が各1名、副会長4名、文化教養部は部長含め5名、青少年育成部同5名、生活安全部同4名、体育保健部は4名、総務部は3名、最後に幹事2名、会計1名と計30人体制で運営を行っています。本部役員は任期制ではなく、各自のボランティア精神のもと20年に渡り携わっている役員も多数おり、ベテランが多いので比較的スムーズに運営ができています。また、その他事業の多い体育保健部のサポーター組織として体育保健部運営委員6名、同じく生活安全部に生活安全部運営委員3名が活躍しています。今泉地区には29町内会が存在し、各町内から計322名の班長が各部に所属して本部役員と共に事業を積極的に推進しています。年間の最大の事業として今泉地区体育祭があります。毎年1000人近くの参加者があり大変な活況を呈しています。競技は時短、少子化等近年の時流に沿って年々内容を変化させて全員が参加しやすいよう工夫しています。その他当推進会の事業の他にも、まちづくり協議会主催の善徳寺祭りへの協賛、地区子ども会主催の「どんどん焼き」等にも積極的に協力しています。また総務部の事業として毎年一回「会報いまいずみ」を発行し、推進会のPRと各部の事業紹介、啓蒙活動を行っています。

青少年育成部

毎年7月に開催される今泉夏まつりの企画・運営、夏期・冬期の県下一斉街頭巡視、毎年2月に開催される今泉駅伝大会の交通指導協力が主な活動です。

今泉夏祭りは子ども会と共催し、子ども会仮装コンテストを開催し、模擬店で使える金券を賞とする子ども抽選会も行っています。駐車場等の関係を考え今泉小学校で行い、晴天時・雨天時の両方の企画を設定し、テントは各模擬店で用意をしてもらい、テントの準備を無くしています。チャレンジゲームを体育館で行い、サイエンス体験もチャレンジゲームの中に組み込み、ゲーム感覚で出来るようにしたいと思っています。踊りの参加者にはLEDライトを配布しています。

県下一斉補導日に行われる夏期・冬期街頭巡視では、宇東川交番・青少年指導委員・地域安全推進員・本部役員・青少年育成部部員等、多くの方々の御協力をいただき今泉地区を4コースに分けて街頭巡視を行っています。

今泉駅伝大会の交通指導は小学生・中学生等の青少年が多数参加する行事なので青少年育成部も協力をしています。

文化教養部

今泉地区文化教養部の年間行事は8月に教養講座を開き、時節の話題を取り上げ、知識を深めて頂いています。9月には文化芸術ツアーとして、関東、近畿地方に旬の話題を求めバス旅行を実施、地区のみなさまと親睦を深め、見聞を広めて頂く機会として毎回多数の参加を頂き大変人気のある企画です。

10月には本命の文化祭です。6月から準備を始め支部長会、班長会、各種団体長会議を実施。本番に向け本部役員の協力のもと毎年、1400名程のお客様が楽しんで頂けるように行動しています。

文化教養部の構成、副会長1名、部長1名、副部長4名で活動しています。



体育保健部

運営委員11名・各町内部長計29名でソフトボール大会・グラウンドゴルフ大会・体育祭・駅伝大会と地域行事4回、そして市委託事業ニュースポーツ教室を10回、企画、開催しています。

毎年2月に開催しております駅伝大会ですが、富士市で唯一地域主催で公道を利用して行います。一般・中学生・小学生に分け、他地区からの参加者なども含め開催します。運営には各町内3～5名のお手伝いをいただき、沿道には応援の方々も多数出てくれます。今年で39回目となります。事故など特に注意を図り長く続けていけるよう努力をしたいと思っています。

体育保健部の主な行事は屋外開催が主の為、中止となる場合もあり開催1週間前位から、天気予報を気にする毎日です。地域の皆様に興味を持っていただき1人でも多くの参加者を増やしていきたいと思っております。

地域のみなさまとの親睦を兼ねて、体力向上、健康づくりのお手伝いに努めております。

生活安全部

年4回の交通安全運動の街頭指導、街頭広報と12月に行われる「安心のまち今泉」をめざす大集会をメイン行事としています。2年に一度普通救命講習会を実施します。そのほか体育祭、文化祭、駅伝大会の交通指導も行っています。

